

# 「秋田県水と緑の森づくり税事業」5カ年計画について

5カ年(H25~29)計画

◆ 森林環境や公益性を重視した森づくり

## 1 秋田県水と緑の森づくり事業 (ハード事業) ◎森林の整備目標 5年間で4,890haを整備

事業名	概要	具体的内容	実施主体	5カ年の目標事業量	事業費(百万円)
1 ●豊かな森 針広混交林化事業 (対象地見直し)	生育の思わしくないスギ人工林を 広葉樹との混交林へ誘導	スギ人工林の誘導伐(強度伐採)を実施 奥山から集落周辺など <b>里山林に対象地を移行</b> 集落周辺などの峰部や放置された里山林を強度伐採し機能を 回復	市町村・財産区、森 林組合、林業事業体 等	1,000ha	500
2 広葉樹林再生事業 (継続)	牧場跡地等の広葉樹林を再生	広葉樹林再生のための調査、植栽、保育	市町村、県	植栽60ha、 下刈230ha	175
3 ●暮らしを守る森 マツ林・ <b>ナラ林等</b> 健全化事業 (拡充)	枯れマツの伐採処理、植栽による 健全化(対策対象松林以外) <b>枯れナラ等の伐採処理による健全 化(守るべきナラ林以外)</b>	道路沿い等で松くい虫被害を受けて枯れたマツの調査、伐採 及び跡地への植栽 <b>対象地を内陸部に拡大</b> <b>道路沿い等でナラ枯れ等の被害を受けて枯れたナラ等の調 査、伐採等。ライフラインに支障を及ぼす風倒木等の処理</b>	市町村	5万㎡(2,000ha) 1.4万㎡(1,600ha)	525
4 ●ふれあいの森 <b>ふれあいの森整備事業</b> (拡充再編・名称変更)	県民が気軽に森とふれあえる「森や 水とのふれあい拠点」を整備	<b>①学びの森(学校林等の整備、森林環境教育)、②森林ボラ ンティアの森(活動フィールド)、③森林浴リフレッシュの森(癒 やしや健康増進)、④湧水・名水の森(水とのふれあい)等</b> (営 利を目的せず県民に利用を開放している施設)	市町村、県等	40カ所	525
計					1,725

～ハード事業とソフト事業の連携による森づくり活動の強化～

## 2 秋田県水と緑の森づくり推進事業 (ソフト事業) ◎森づくり活動参加人数目標 5年間で86,200人

◆ 県民参加の森づくり

事業名	概要	具体的内容	実施主体	5カ年の目標事業量	事業費(百万円)
1 ■みんなでつくる森 県民参加の森づくり事業 (再編統合)					
①森林ボランティア活動支援	森林ボランティア団体による森づく り活動に対する支援	「森林ボランティアの森」での森林保全活動(ハード事業との連 携)、その他のフィールドでの森林保全活動 <b>※木育(木材を活用した環境教育)に関する普及啓発活動も追加</b>	森林ボランティア 団体	100件 (15,000人)	275
②森づくり県民提案	県民の自由な発想による新しい森 づくり活動に対する支援	森林での保全活動等 <b>※木育に関する活動も追加</b>	自治会、NPO法人、 企業、各種団体・グ ループ	170件 (30,000人)	
③市町村等の森づくり 活動支援	市町村や森林組合等による身近で 気軽に参加できる森づくり活動に 対する支援	植樹祭や育樹祭、森づくりフォーラム・講演会、現地研修会等 の開催 <b>※木育に関する普及啓発活動も追加</b>	市町村、森林組 合等	70件 (13,500人)	
2 森林環境教育推進事業(拡充)					
①森林環境学習活動支援	児童生徒等を対象にした森林環境 学習活動に対する支援	「学びの森」等での森林環境学習活動・森林林業体験、校内 で実施する森林環境教育、 <b>木育(木材を活用した環境教育)</b>	小・中学校、市町村・ 教育委員会、幼稚 園・保育園、各種団 体等	250件 (17,500人)	75
②森林環境教育指導者養成	森林環境教育の指導者養成	学校教員や <b>森林ボランティアリーダー等</b> を対象にした研修	県	200人	
3 普及啓発事業 (拡充)	「県民参加の森づくり」を促進する ため、県民参加型のイベントの開催 及び広報活動を実施	①県森林祭など県民参加型のイベント開催等 <b>②あきた森づくり活動サポートセンターの設置・運営</b> <b>新たなボランティアの育成や指導者の派遣、イベントや活動フィールド の紹介、HP等による情報提供等を一元的に実施</b> ③森づくり県民運動推進員活動 ④森林環境試験研究 ⑤森づくり基金運営委員会	県	(10,000人)	175
計					525
合計					2,250